

春のならやま観察会レポ



守口 京子

春のならやま観察会は、好天に恵まれ、いろいろの花の開花に間に合い、参加の皆さんのご協力により、無事行うことができました。

桜山ではカンヒザクラ、オシマ、エドヒガン、マメザクラなどを観察しました。



(桜山にて)



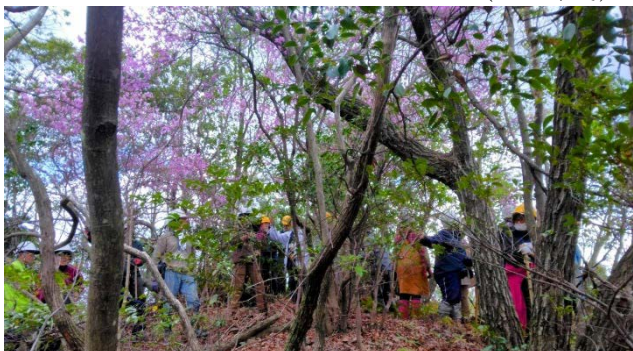
(里山林のアオモジ)

続いてショートコースは、ならやま里山林内を、参加者10名でゆっくりと歩いて回りました。満開のアオモジ、鮮やかピンクのコバノミツバツツジなど、スタッフの説明を聞きながら、楽しむことができました。

ロングコースはならやま自然の森を、ひたすらてくてく歩きました。最後の登り(121P ならやま最高地点)で、疲れたみんなを圧巻のコバノミツバツツジの群落が迎えてくれ、思わず歓声が上がりました。予想外の大勢の参加(35名)で説明の声が聞き取れなかったことすみませんでした。(でもたいしたことじゃありませんから大丈夫です)

終了後、「よかったよ」「ありがと」と感謝とねぎらいの言葉をいただきました。こちらこそありがとうございました。

(121Pにて)



ならやま桜祭りレポ

尾崎 信次

4月3日(木)桜祭りと新入会員紹介を兼ねた「ならやま桜祭り」を開催しました。

朝から豚汁用のかまどと半ドラム缶に鉄板を置き焼きそばの準備をしました。

10時頃から

煮・焼きを始めましたが多人数分のため大わらわ、自転車道側に桜の絵を描いたピンク色の大幅を2枚張り、準備万端です。



よし川明美さん、矢野かつみさん、野原純子さんの紹介、挨拶と続けました。4人には今年初の筍もプレゼントされました。

続いて、焼きそばと豚汁の食事と桜関係のお菓子をいただきました。

その後音楽大会です。清原さんと戸田さん2人のコーラスで始まり、女性陣による合唱、古川さんによる詩吟、東さんのオカリナ演奏、青木幸子さんの手話歌と続き、全員立っての合唱、最後にならやまの歌を合唱して終わりました。

